

## 島根県「東京 2020 オリンピック聖火リレー」セレブレーション会場仮設業務仕様書

### 1. 委託業務名称

東京 2020 オリンピック聖火リレーセレブレーション会場仮設業務

### 2. 仮設日

仮設業務実施日は概ね下記の日であるが、今後の調整により変更となる可能性もあるため、十分に松江市、県と実施日について確認を行うこと。

5月11日（火）～

5月14日（金） の4日間

8：30～17：00までを基本とする。

※5月15日（土）セレブレーション会場の準備（モバイルステージの進入、会場設営）が始まるので、必ず5月14日（金）までに準備を完了させること。

※2名以上の警備員配置をし、観光客の導線を確保、または案内をすること。一時的に通行の困難が生じる場合は事前に協議を行うこと。

※仮設物等の設置及び撤去については、既存施設を破損することがないように慎重に行うこと。特に、床面及び文化財の保護には細心の注意を払うとともに、器材の搬入搬出等を行う場合、必要に応じシート等で養生を行うこと。

※仮設物の設営・管理・撤去を行うにあたっては、バリケードを設置し安全面に十分注意を払うとし、安全管理上の不手際により仮設物等及び各備品等が原因で施設利用者、使用者及びその他の物に事故等が発生した場合、あるいはその他の既設物等に損傷を与えた場合は、受注者が賠償責任を行うこと。

※設置前に施設等に破損箇所がある場合は、施設所有者に確認を取り、状況写真を撮影しておくこと。

### 3. 撤去日

5月17日（月） の1日間

### 4. 委託業務内容

#### (1) 業務内容

(ア) 別紙「計画図」を元にした、松江城馬溜の養生敷

総重量約20tのモバイルステージ及び準備車両約10tの進入があることから、その重量に堪えうる養生を実施。(2重の樹脂板を用いた養生等)

仮設実施期間が4日間と限定されることから、原状回復をしやすい樹脂板の養生等が考えられる。

(イ) 側溝の補強

セレブレーション会場への観客の出入りに支障がない手法による、松江城馬溜の側溝の補強。(土嚢・コンパネによる補強等が考えられる。)

(ウ) 原状回復

受注者は設営終了後、発注者の検収を得ること。一連行事終了後、物品等を撤去し、指示された日時までに全てを完了し、撤去・作業完了後は、履行場所の清掃及び原状回復を行い、施設所有者立ち会いのもと発注者の検査を受けること。

(エ) その他

その他、詳細については、「計画図」を参考に実施すること。

安全に留意のうえ、松江城一般観客に支障がないように業務を実施すること。

また、松江市、県と仮設・撤去時間を十分に協議すること。

計画図 K-1 観光客の導線をバリケードにより確保、  
全体の 8, 9 割を樹脂板により養生。

計画図 K-2 残った部分を養生。

計画図 A-1 完成図。(樹脂養生部分と側溝部分を含む完成図)

計画図 A-2 樹脂板養生部分のみの完成図。